

II 検証授業指導案

第2学年英語科学習指導案

1. 単元名 自分の好きな国について、友達と、会話をつなげたり、広げたりしながらやり取りしよう。

(New Crown English Series 2 Lesson5 Uluru)

2. 単元の指導にあたっての考え方

【単元観】

本単元は、夏休み中にオーストラリアに帰省していたエマと健との対話や写真の中で、オーストラリアの観光地や季節の違い、お土産の特徴などが題材として取り上げられている。また、健が読んでいるガイドブックでは「ウルル」について、現地の人はこの場所をどのように考えているのか、観光客には何を望んでいるのかについての情報が書かれている。この題材から、旅への興味、現地の人々への配慮などを考えるとともに、自分たちの住む町の観光や地域文化についても考えていく機会としたい。

本単元を通じて、身近な話題について、生徒が互いに、相づちやつなぎ言葉などを適切に用いながら、相手に質問をしたり自分の意見を述べたりすることで、会話を一定時間継続させる力を身に付けさせていきたい。

【生徒観】

7月に実施した意識調査では、全ての生徒が「英語が好き」の項目で肯定的に回答した。特に、「外国の人と話すことができるようになりたい」、「映画やドラマを字幕なしで見たい」、「英語の歌を聞いたり歌ったりできるようになりたい」と答える生徒が半分以上いる。このことから、聞いたり話したりする力を十分につけさせる必要がある。一方、4技能に関する項目では、半分以上の生徒が「話すこと」に難しさを感じ、苦手意識を持っていることが分かった。その理由として、「何を聞かれているのかわからない」、「自信がない」、「間違えるのが嫌である」という理由が挙げられる。また、「海外旅行をしたい」、「留学や海外に住んでみたい」と答える生徒が少数派であることから、海外の魅力や旅の楽しみなどを感じさせる必要がある。

また、パフォーマンステストにおいて、半分の生徒が自分から会話を始めることができ、何か話さなければいけないという意欲は見られた。しかし、課題の読み取りが十分ではない、どのような質問をすればよいのかわかっていない、こちらから質問をしないと会話が續かない、などの問題が見られた。このことから、話の切り出し方や相手への質問の仕方などを繰り返し練習したり、会話を続けるための技術や方法などを練習したりする必要がある。

【指導観】

「話すこと[やり取り]」は、学習指導要領の改訂で新たに設定された領域である。この目標を達成するためには、あらかじめ用意した原稿等を用いて「話す」活動に終始するのではなく、自分の意見や感想を求められて、その場で「話す」ことができるような指導を工夫して行う必要がある。

そのため、指導にあたっては、互いに会話を継続させる力や話題に関してその場ですぐに答える力を育成するために、授業の始めの活動において、**Useful Expressions**を使って、帯学習や言語活動で使える表現を繰り返し練習する。また、単元終末に行うパフォーマンステストに基づいた、帯活動と言語活動が継続的に段階的に学習できるようにする。具体的には、帯学習と言語活動での話題を同じものにし、帯学習では珍珠町について、言語活動では世界の国について、お互いにやり取りできるようにする。身に付けた語彙や表現を繰り返し活用することで定着を図り、場面や状況に応じて適切に表現したりする言語活動の工夫を行う。生徒が言語を使う目的や場面、状況を明確にすることにより、より身近に自分の事を表現できるような必然性のあるものとし、習った表現を使って自分の思いや考えをやり取りできる生徒の育成を目指したい。本文の学習を通して自分の好きな国を見つけ、旅の楽しさについて考えさせ、将来、観光や留学、仕事で訪れたいと感じさせられるような活動を仕組んでいく。また教科書本文においては、聞くことを中心に導入し、話す活動へとつなげていきたい。

3. 単元の目標

- (1) 会話において、理由や感想など自分なりの情報を2～3文加えて話すことができる。 【外国語表現の能力】
- (2) 聞いた情報をもとに、相手に2～3文質問することができる。 【外国語表現の能力】
- (3) アイコンタクトを取り、積極的に自分から会話を続けようとしている。 【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】

4. 単元の評価規準

観点	ア コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	イ 外国語表現の能力	ウ 外国語理解の能力	エ 言語や文化に対する 知識・理解
評価規準	アイコンタクトを取り、積極的に自分から会話を続けようとしている。	① 会話において、理由や感想など自分なりの情報を2～3文加えて話すことができる。 ② 聞いた情報をもとに、相手に2～3文質問することができる。	/	/

5. 単元指導計画と評価計画(6時間扱い)

時間	ねらい	学習活動	評価(方法)
1	どんなお土産が買えるかを紹介する活動を通して、友達に質問しながら友だちと会話を続けることができるようにする。	○本単元の目標を確認する。 ○本単元で身につける技能や理解する内容を知る。 ○帯活動(珍珠のお土産について話す。) ○give など+A+B を用いた分構造を理解する。 ○インターネットを見て、誰に、どんなお土産が買えるのか等を紹介し合う。	
2	食べ物についての感想を言う活動を通して、聞かれたことに1文付け加えて会話を続けることができるようにする。	○帯活動(珍珠の美味しいものについて感想を言う。) ○look など+形容詞を用いた文の構造を理解する。 ○インターネットを見て、世界の食べ物についての感想を言い合う。	
3	旅行で何をしたいか考える活動を通して、自分の意見を2文以上で説明をしながら会話を続けることができるようにする。	○帯活動(珍珠に来た観光客の方が、どんなことができるか話し合う。) ○Lesson5 Get1 と2 の本文 ○友達に旅行に行くなら何がしたいかを尋ねる。	イ①
4	聞かれたことに2～3文付け加えて、海外の観光地を紹介する活動を通して、友達と会話を続けることができるようにする。	○帯活動(ガイドブックを参考に、珍珠の観光地について話し合う) ○Lesson5 Read の本文 ○観光地の紹介をする。	イ①
5	話題を変えながら、旅行者が気をつける点を言い合う活動を通して、友達と会話を続けることができるようにする。	○帯活動(私たちが珍珠のためにできることを話し合う。) ○Lesson5 Read の本文 ○オーストラリアへの旅行者が気をつけることについての意見交換をする。	ア イ②
6	自分の好きな国について、友達と会話をつなげたり、広げたりしながらやり取りすることができるようにする。	○帯活動(珍珠の魅力について話し合う。) ○好きな国について友達とやり取りした後、クラスで発表する。	パフォーマンス テスト

6. 本時案

<第1時>

(1) 題目 どんなお土産が買えるかについて会話を続けよう。

(2) ねらい どんなお土産が買えるかを紹介する活動を通して、友達に質問しながら会話を続けることができるようにする。

(3) 展開

学習活動	支援及び指導上の留意点	時間	備考(*評価)
1. Greeting	○日付, 曜日, 天気などを聞き, 授業の雰囲気づくりをする。	1	
	○本単元で身につける技能や内容などを伝え, 見通しを持たせる。	1	
	○今日のめあてと会話のスキル(友達に質問をする)を伝える。	1	
海外でどんなお土産が買えるかについて, 友達に質問しながら会話を続けよう。			
2. Pre-Activity			
○Useful Expressions	○1分間会話で使えるような表現を練習させる。 全体練習 → 個人練習 → ペア練習	5	Useful Expressions
○One Minute Chat	○珍珠のお土産をテーマにペアで会話をさせる。 ○必要であれば, Useful Expressions を見ながら会話をしよよいことを伝える。 ○振り返りを記入させる。	5	chatsheet
3. Main Activity			
○Introduction of new grammar	○オーストラリアを例に誰にどんなお土産を買ってきたいか例示し, give など+A+B を用いた文構造に気づかせる。	10	koala, flags, chocolate
○Practice	○例に習い, 好きな動詞を使って文を作らせる。 I will show Toshiya this map. I will buy Yuta this cake.	5	worksheet
○Activity	○ヨーロッパ州, アフリカ州, オセアニア州, 北アメリカ州, 南アメリカ州, アジア州の中から1つ選ばせ, どんない国があるのか確認させる。 ○インターネットを見て, 誰にどんなお土産が買えるのかを調べさせる。 ○スクリーンショットを使って画像を保存してもよいことを伝える。	10	i-pad map worksheet
4. Consolidation	○調べた内容をペアに紹介させる。	5	
	○クラス全体で共有する。	5	
	○本時の振り返りをさせる。	2	worksheet

<第2時>

- (1) 題目 食べ物について感想を言おう。
 (2) ねらい 食べ物についての感想を言う活動を通して、聞かれたことに1文付け加えて会話を続けることができるようにする。
 (3) 展開

学習活動	支援及び指導上の留意点	時間	備考(*評価)	
1. Greeting	○日付, 曜日, 天気などを聞き, 授業の雰囲気づくりをする。	1		
	○今日のめあてと会話のスキル(聞かれたことに1文付け加える)を確認する。	1		
食べ物についての感想を, 聞かれたことに1文使加えながら会話を続けよう。				
2. Pre-Activity ○Useful Expression	○1分間会話で使えるような表現を練習させる。 ○前時で言えなかった表現の確認をする。 全体練習 → 個人練習 → ペア練習	5	Useful Expressions	
	○One Minute Chat	○珍珠の美味しいものをテーマにペアで会話をさせる。 ○必要であれば, Useful Expressions を見ながら会話をしていることを伝える。 ○振り返りを記入させる。	5	Chat sheet
3. Main Activity ○Introduction of new grammar	○ オーストラリアの Good food month の動画を見せ, look など+形容詞を用いた文で導入しながら文構造に気づかせる。 They look happy. / The cakes look delicious.	10	Power Point worksheet	
	○Practice	○写真を見ながら, 文を作らせる。	5	Power point worksheet
	○Activity	○インターネットを見て, どこでどんな食べ物が食べられるのかを調べさせる。 ○話したいことをメモさせる。 ○感想を必ず入れさせる。	8	i-pad map
4. Consolidation	○調べた内容をペアに紹介させる。	5	worksheet	
	○クラス全体で共有する。 ○本時の振り返りをさせる。	5 5	 worksheet	

<第3時>

(1) 題目 旅行で何をしたいかを伝え合おう。

(2) ねらい 旅行で何をしたいか考える活動を通して、自分の意見を2文以上で説明しながら会話を続けることができるようにする。

(3) 展開

学習活動	支援及び指導上の留意点	時間	備考(*評価)
1. Greeting	○日付, 曜日, 天気などを聞き, 授業の雰囲気づくりをする。	1	
	○今日のめあてと会話のスキル(自分の意見を2文以上で説明する)を確認させる。	1	
旅行で何をしたいかについて, 自分の意見を2文以上で説明しながら会話を続けよう。			
2. Pre-Activity			
○Useful Expression	○1分間会話で使いそうな表現を練習させる。 ○前時で言えなかった表現の確認をする。 全体練習 → 個人練習 → ペア練習	5	Useful Expressions
○One Minute Chat	○玖珠で観光客の方がどんなことができるのかについてペアで会話をさせる。	5	chatsheet
3. Main Activity			
○Introduction of new words	○写真などを使って理解させる。	5	Power Point
○Introduction of the content of the textbook	○聞くことを中心に理解させる。 ○質問をしながら本文を理解しているか確かめる。 Why was Emma wearing a coat and glove? What did Emma give Ken? What is a boomerang?	5	Dialogue Picture cards
○Activity	○個人→ペアで読みの練習をさせる。	5	
	○海外旅行で何をしたいかを考えさせる。 ○インターネットを使ってもよいことを伝える。 ○考えたことをまとめる時間を与える。	8	worksheet i-pad
	○考えたり, 調べたりした内容をペアに紹介させる。	5	イ①
4. Consolidation	○クラス全体で共有する。	5	
	○本時の振り返りをさせる。	5	worksheet

<第4時>

- (1) 題目 海外の観光地を紹介し合おう。
 (2) ねらい 聞かれたことに2〜3文付け加えて、海外の観光地を紹介し合う活動を通して、友達と会話を続けることができるようにする。
 (3) 展開

学習活動	支援及び指導上の留意点	時間	備考(*評価)
1. Greeting	○日付, 曜日, 天気などを聞き, 授業の雰囲気づくりをする。	1	Useful Expressions
	○今日のめあてと会話のスキル(聞かれたことに2〜3文付け加える)を確認させる。	1	
海外の観光地について, 聞かれたことに2〜3文付け加えて, 友達と会話を続けよう。			
2. Pre-Activity			
○Useful Expression	○1分間会話で使えるような表現を練習させる。 ○前時で言えなかった表現の確認をする。 全体練習 → 個人練習 → ペア練習	5	chatsheet
○One Minute Chat	○ガイドブックを見ながら, 珍珠の観光地について話し合わせる。	5	
3. Main Activity			
○Introduction of new words	○写真などを使って理解させる。	5	Power Point
○Introduction of the content of the textbook	○聞くことを中心に理解させる。 ○質問をしながら本文を理解しているか確かめる。 Is Uluru a mountain? How many people visit Uluru every year? What is Uluru to the Anangu?	5	Worksheet
○Activity	○個人→ペアで読みの練習をさせる。 ○海外の観光地について調べさせる。 ○インターネットを使ってもよいことを伝える。 ○考えたことをまとめる時間を与える。	5 8	worksheet i-pad イ①
	○調べた内容をペアに紹介させる。	5	worksheet
4. Consolidation	○クラス全体で共有する。	5	
	○本時の振り返りをさせる。	5	

<第5時>

- (1) 題目 旅行者が気をつけることについての意見を出し合おう。
 (2) ねらい 話題を変えながら、旅行者が気をつけることに関して、友達と会話を続けることができるようにする。
 (3) 展開

学習活動	支援及び指導上の留意点	時間	備考(*評価)
1. Greeting	○日付, 曜日, 天気などを聞き, 授業の雰囲気づくりをする。	1	Useful Expressions
	○今日のめあてと会話のスキル(話題を変える)を確認させる。	1	
旅行者が気をつけることについて, 話題を変えながら, 友達と会話を続けよう。			
2. Pre-Activity			
○Useful Expression	○1分間会話で使いそうな表現を練習させる。 ○前時で言えなかった表現の確認をする。 全体練習 → 個人練習 → ペア練習	5	chatsheet
○One Minute Chat	○珍珠にきた観光客が気をつけることについて話し合う。	5	
3. Main Activity			
○Introduction of new words	○写真などを使って理解させる。	5	Power Point
○Introduction of the content of the textbook	○聞くことを中心に理解させる。 ○質問をしながら本文を理解しているか確かめる What do Anangu teach and show visitors? Give me some advice for visitors to Uluru.	5	Worksheet
○Activity	○個人→ペアで読みの練習をさせる。	5	worksheet i-pad ア イ②
	○旅行者が気をつけることを話し合わせる。 ○ ペア → グループで考えさせる。 ○必要であればインターネットで検索してもよいことを伝える。	8	
4. Consolidation	○話し合ったことを他のペアに紹介させる。	5	worksheet
	○クラス全体で共有する。	5	
	○本時の振り返りをさせる。	5	

<第6時>

- (1) 題目 自分の好きな国について紹介しよう。
 (2) ねらい 自分の好きな国について、友達と会話をつなげたり、広げたりしながらやり取りすることができる。
 (3) 展開

学習活動	支援及び指導上の留意点	時間	備考(*評価)
1. Greeting	○日付, 曜日, 天気などを聞き, 授業の雰囲気づくりをする。	1	
	○今日のめあてと会話のスキルを確認させる。	1	
自分の好きな国について, 今まで習ったことを使って, 会話をつなげたり広げたりしながらやり取りしよう。			
2. Pre-Activity			
○Useful Expression	○今までの表現の復習をする。	5	Useful Expressions
○One Minute Chat	○珍珠の魅力について友達と話し合う。 ○今までの表現を使って話すように伝える。	5	chatsheet
3. Main Activity			
○Speaking text	○ペアごとにクラス全体の前でやり取りさせる。 4 ペア(8人) ・ループリックの内容を確認する。 ・ペアと順番は教師によるくじ引きとする。 ・時間制限は設けない。	24	ア イ①②
4. Consolidation			
	○みんなが話した内容をクラス全体で共有させる。	10	
	○本時の振り返りをさせる。	4	